

平成28年度収入支出予算概要表

健康保険（一般勘定）

収入		予算額(千円)	1人当たり額
経常収入	健康保険収入	16,531,443	524,808円
	保険料	16,525,097	
	国庫負担金収入等	6,346	
	繰入金(退職積立金繰入)	20,000	
	特定健康診査・保健指導補助金	6,400	
	診療所収入	12,619	
	雑収入等	26,692	
経常収入合計		16,597,154	
経常外収入	調整保険料収入	230,270	7,310円
	繰入金(別途積立金繰入)	710,000	
	財政調整事業交付金	138,000	
	雑収入等	27	
	経常外収入合計	1,078,297	
合計		17,675,451	

支出		予算額(千円)	1人当たり額(円)	所要財源率(%)
経常支出	事務所費	326,190		1.85
	保険給付費	8,428,023	267,556	47.79
	法定給付費	8,202,133	260,385	46.51
	付加給付費	225,890	7,171	1.29
	納付金	7,113,213	225,816	40.34
	前期高齢者納付金	3,434,469	109,031	19.48
	後期高齢者支援金	3,417,624	108,496	19.38
	病床転換支援金・日雇拋出金	20	1	
	退職者給付拋出金	261,035	8,287	1.49
	老人保健拋出金	65	2	
	保健事業費	904,044	28,700	5.13
	診療所費	421,018		2.39
	還付金・連合会費・積立金等	53,715		
	経常支出合計	17,246,203		
経常外支出	調整保険料還付金・返還金支出	51		
	営繕費	12,000		
	財政調整事業拋出金	230,270		
	予備費	186,927		
	経常外支出合計	429,248		
合計		17,675,451		

<所要財源率>当該予算額に対して必要となる保険料率

経常収支差引額	-649,049千円
健康保険料のうち特定保険料分(再掲)	7,054,470千円 223,951円

支出

**保険給付費・納付金は増加
保健事業充実のための予算も確保**

支出では、保険給付費を前年度予算比1億8000万円増の84億2800万円、納付金を同比2億8100万円増の71億1300万円と見込んでいます。両方の支出が保険料収入の94%を占めています。また、データヘルス計画の推進とともに健診事業の充実を図るため、保健事業費を同比1億7500万円増の9億400万円としています。

収支

保険料率維持で経常収支は赤字

平成28年度予算の経常収入は165億9700万円、経常支出は172億4600万円、保険料率95%を維持するため、別途積立金繰入を7億1000万円としたことにより、差引き6億4900万円の赤字予算となりました。

*保健事業については4～5ページを参照ください。

介護保険

介護勘定

収支

介護納付金増加も、介護保険料率は維持

平成28年度の予算編成にあたっては、介護保険料を納める40歳以上65歳未満の被保険者本人を1万8750人、平均標準報酬月額42万円を基礎数値とし、前年度予算比6800万円増の16億4800万円の介護保険料収入を見込みましたが、支出においては、介護納付金が16億9400万円と、同比1億100万円の大幅な増となりました。

保険料率は14%を維持し、準備金から7000万円を繰入れて、総額17億1900万円の予算となりました。

介護保険（介護勘定）

収入		予算額(千円)	1人当たり額(円)
介護保険収入	1,648,458	87,918	
繰入金	70,000		
雑収入	138		
収入合計	1,718,596		

支出		予算額(千円)	1人当たり額(円)
介護納付金	1,693,575	90,324	
還付金・雑支出	701		
積立金	7,320		
予備費	17,000		
支出合計	1,718,596		